

令和6年度 第1回 葵西小学校運営協議会 会議録（要点記録）

- 1 開催日時 令和6年5月10日（金） 午後2時00分から午後3時05分まで
- 2 開催場所 葵西小学校 2階 会議室
- 3 出席委員 長谷川 良樹、古山 照美、石井 朋子、新木 智子、村井 レティシア、
宮本 礼子
- 4 欠席委員 辻岡 和代
- 5 オブザーバー 嶋田 哲也、鈴木 克隆（北部協働センター）
- 6 学 校 水野 希樹（校長）、古橋 智一（教頭）、夏目 千香子（教務主任、CS担当）
工藤 敬子（CSディレクター）

7 傍聴者 なし

8 会議録作成者 CSディレクター 工藤 敬子

9 会長の選出及び副会長の指名

司会から、会長の選出について委員に意見を求めたところ、長谷川委員を会長に推挙したい旨の発言があり、全員異議無くこれを承認した。また、その後、会長に選任された長谷川委員から、古山委員を副会長に指名する旨の報告があった。

10 議長の選出

司会から、議長の選出について委員に意見を求めたところ、古山委員から石井委員を推挙する旨の発言があり、全員異議なくこれを承認した。

11 協議事項

- （1）葵西小学校運営の基本方針について
- （2）葵西小の子供たちの様子について
- （3）夢育やらまいか事業（CS加算分）に対する意見書について

12 会議記録

司会の教頭から、委員総数7人のうち6人の出席があり、過半数に達しているため、会議が成立している旨の報告があった。

（1）葵西小学校運営の基本方針について

議長の指示により、校長から、別紙資料に基づき学校運営の基本方針について説明があった。

（2）葵西小の子供たちの様子について

議長の指示により、教務主任から、子供たちの様子について説明があった。

（3）夢育やらまいか事業（CS加算分）に対する意見書について

議長の指示により、教頭から、別紙資料に基づき意見書について説明があった。

委員から、以下の発言があった。

- ・ 学校経営目標である「自分らしく生き生きと表現する子」について。廊下に掲示されている「ふわふわ言葉」の意味は何か。（長谷川委員）

→ 子供たちは、「ふわふわ言葉」は相手を傷つけない優しい言葉、「ちくちく言葉」は相手が不快になるような言葉と捉えている。子供たちには相手を傷つけない言葉を使うように促すが、低学年の子には「ふわふわ言葉を使おう」と言うのが分か

る。(学校)

- ・ 「ふわふわ言葉」のニュアンスは分かるが、具体的に、子供たちがどういう言葉を使っているのか紹介してほしい。(古山委員)
 - 道徳の授業などで話題にすると、「ありがとう」「お先にどうぞ」「がんばったね」「すごいね」「できるようになったね」といった褒め合う言葉が出てくる。(学校)
- ・ いじめについて、道徳の時間や、話し合う機会を持つことはとても良い。中学生や大人になると、反発したり受け入れにくかったりすることもあるかもしれないが、小学生には浸透しやすいと感じる。家庭でも、「ちくちく言葉」と指摘されて子供から教えられることもあり、学校での取り組みをありがたく感じる。(宮本委員)
- ・ 学校の経営目標の「安心・安全、笑顔があふれる」について。笑顔は私たちが守っていかなければならない。笑顔を守るためには、安心・安全な環境が不可欠であり、そのためにはいじめ撲滅や登下校の交通安全、学習環境の整備などが必要。これらの取り組みについて今後協議し、地域と連携して取り組んでいけたらいい。(宮本委員)
- ・ いじめではないが、先生が目が届かない場所や時間に、相性の合わない子供同士がトラブルを起こしていることがあると保護者から聞いた。登下校中にランドセルを叩かれたり、追いかけられたりすることがエスカレートしていじめにつながるのか心配。先生も多忙とは思いますが見てほしいと願っている。(新木委員)
- ・ アンケートからいじめが解決できたことはあったか。(村井委員)
 - アンケートで子供たちの本音が明らかになった際、詳しく聞き取り、教員で相談し、学校での話し合いを経て、その子供の悩みが解消したことがあった。(学校)
- ・ いじめ解決のために、いじめられた子がいじめた子の前に立って話し合う方法が取られたことがあったと聞いて、驚いた経験がある。本校ではどうか。(村井委員)
 - いじめられた子の心に寄り添い、個別にしっかりと話をしている。その子が望む場合はいじめた子と対面で話すこともある。その子の心が落ち着くような方法をみんなで模索して対応している。(学校)
- ・ 保護者も参加して話し合うことがあるのか。(村井委員)
 - そういう場合もある。いじめ解決の取り組みでは、子供も保護者も心がすっきりすることが大事だと考えている。そのためには事実確認が重要で、学校は何が起こったのかをできる限り把握し、事実を正確に伝える。その上で、子供や保護者の意向を確認して対処している。アンケートでも情報収集し、書いてあることは消し跡があっても全部確認する。時間はかかるが、いじめの芽のうちに解決するよう努めており、いじめに発展しないようにしている。(学校)

協議の結果、全員異議なくこれらを承認した。

その他報告連絡事項等

- ・ 司会の教頭から、次回開催日程について連絡があった。
 - 第2回 令和5年 7月 5日(金) 13:30~15:30 会議室
 - 13:05から授業の参観が可能だが、参観方法については追って連絡する。
- ・ 次回議長について、長谷川委員から、宮本委員を推挙する旨の発言があり、全員異議なく、宮本委員をお願いすることが決まった。